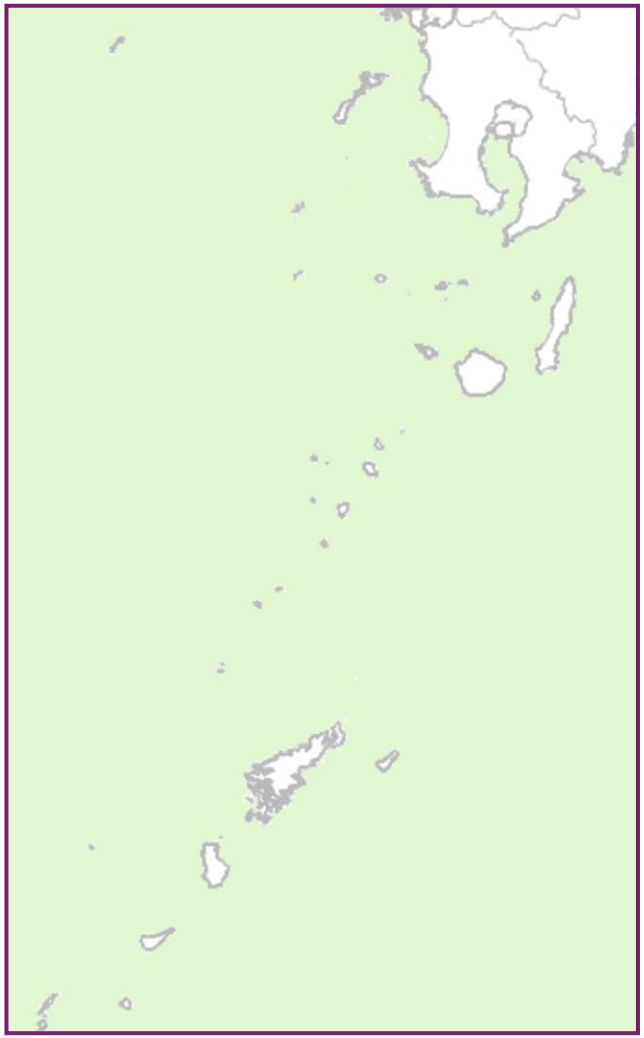


鹿児島の農業について
ご紹介します！

農林水産省九州農政局鹿児島県拠点

令和8年11月版

鹿児島県は南北に長く、農作物の生産が盛ん！



・　鹿児島県は、九州の南に位置し、
東西約270km、南北約600km。

・　薩摩、大隅の二つの半島からなる県本土と、
甑島、種子島、屋久島、トカラ列島、
奄美群島など1,200有余の島々から成る県。

・　温暖な気候や広大な畑地などの特性を生かし、
畜産をはじめ、茶、さつまいも、野菜、果樹、
米など、様々な食材の生産が盛ん。



鹿児島県の農業は、全国でも高い位置！

- 農業産出額は、全国２位　（前年に比べて、251億円増加）
- 生産農業所得は、全国４位　（前年に比べて、89億円増加）

【農業産出額】

１位	北海道	1兆4,817億円
２位	鹿児島県	5,689億円
３位	茨城県	5,494億円
４位	千葉県	4,533億円
５位	青森県	4,119億円
６位	熊本県	4,116億円
７位	宮崎県	3,725億円
８位	愛知県	3,551億円
９位	栃木県	3,448億円
10位	岩手県	3,269億円

【生産農業所得】

１位	北海道	6,242億円
２位	茨城県	2,002億円
３位	熊本県	1,744億円
４位	鹿児島県	1,623億円
５位	千葉県	1,537億円
６位	青森県	1,515億円
７位	愛知県	1,347億円
８位	栃木県	1,323億円
９位	長野県	1,316億円
10位	宮崎県	1,235億円

資料：「令和６年生産農業所得統計」

（参考）鹿児島県の
市町村別の農業産出額等の状況（令和６年）

県内順位	市町村名	耕地面積	農業経営体	農業産出額	全国順位
1	鹿屋市	9,150ha	1,122経営体	568.7億円	10
2	曽於市	7,740ha	1,192経営体	547.6億円	11
3	南九州市	8,770ha	1,212経営体	485.8億円	14
4	出水市	4,470ha	1,025経営体	377.2億円	25
5	大崎町	3,800ha	426経営体	362.6億円	27
6	指宿市	3,280ha	935経営体	294.8億円	49
7	霧島市	5,450ha	966経営体	290.6億円	51
8	志布志市	6,190ha	811経営体	238.7億円	80
9	伊佐市	4,460ha	1,053経営体	212.9億円	101
10	さつま町	2,910ha	969経営体	204.6億円	109
11	薩摩川内市	3,970ha	1,098経営体	184.6億円	133
12	垂水市	996ha	237経営体	178.2億円	140
13	鹿児島市	2,950ha	666経営体	167.3億円	163
14	南大隅町	1,100ha	301経営体	137.6億円	215
15	錦江町	1,390ha	335経営体	129.6億円	233

県内順位	市町村名	耕地面積	農業経営体	農業産出額	全国順位
16	枕崎市	1,450ha	280経営体	115.8億円	278
17	長島町	1,670ha	684経営体	109.3億円	304
18	南さつま市	3,520ha	596経営体	107.2億円	311
19	日置市	2,580ha	685経営体	100.6億円	340
20	和泊町	2,320ha	552経営体	83.0億円	403
21	東串良町	1,350ha	403経営体	76.8億円	435
22	湧水町	1,680ha	397経営体	60.2億円	545
23	肝付町	2,050ha	368経営体	57.6億円	564
24	西之表市	3,010ha	608経営体	55.2億円	579
25	中種子町	3,230ha	536経営体	53.5億円	592
26	阿久根市	1,240ha	250経営体	52.9億円	598
27	いちき串木野市	873ha	237経営体	51.1億円	612
28	知名町	2,100ha	512経営体	51.0億円	613
29	喜界町	2,250ha	465経営体	45.3億円	675
30	南種子町	2,080ha	416経営体	40.5億円	727

県内順位	市町村名	耕地面積	農業経営体	農業産出額	全国順位
31	天城町	2,100ha	556経営体	38.1億円	764
32	姶良市	1,470ha	472経営体	32.7億円	832
33	伊仙町	2,400ha	514経営体	28.1億円	895
34	与論町	1,100ha	522経営体	25.0億円	948
35	徳之島町	2,320ha	284経営体	24.8億円	952
36	屋久島町	942ha	256経営体	21.6億円	1,009
37	奄美市	1,230ha	289経営体	20.0億円	1,041
38	龍郷町	203ha	106経営体	5.4億円	1,417
39	十島村	40ha	43経営体	3.6億円	1,494
40	瀬戸内町	321ha	54経営体	3.6億円	1,496
41	宇検村	138ha	33経営体	3.4億円	1,504
42	三島村	29ha	22経営体	2.6億円	1,548
43	大和村	104ha	53経営体	1.8億円	1,580

鹿児島県	110,400ha	22,541経営体	5,689.0億円	2

※　農業経営体とは、①経営耕地面積が30a以上の経営体、②農作物の作付面積又は栽培面積、家畜の飼養頭羽数又は出荷羽数、その他の事業の規模が基準以上の経営体、もしくは、③農作業の受託を行う経営体のいずれかに該当する事業を行う経営体をいう。

※　市町村別農業産出額（推計）とは、当年の生産農業所得統計（都道府県別推計）において都道府県を一つの推計単位とし、生産された農産物の価値額について、農産物の生産量及び価格に関する諸統計等を用いて推計した都道府県別農業産出額（品目別）（※）を農林業センサス又は作物統計調査を用いて市町村別に按分して作成した加工統計である。

資料：令和６年作物統計調査、2025年農林業センサス
令和６年市町村別農業産出額（推計）
令和６年農業産出額（鹿児島県）

全国で上位の鹿児島県の農畜産物（令和６年）

農業産出額
全国２位　5,689億円



肉用牛　全国２位
1,192億円（１位 北海道）



豚　全国１位
912億円（２位 北海道）



ブロイラー　全国１位
1,054億円（２位　宮崎県）



茶（生葉）全国１位
157億円（2位　静岡県）



鶏卵　全国４位
332億円（１位 千葉県）



かんしょ　全国２位
223億円（１位 茨城県）



さとうきび 全国２位
137億円（１位　沖縄県）



ばれいしょ 全国３位
129億円（１位　北海道）



荒茶　全国２位
84億円（１位　静岡県）



だいこん　全国３位
77億円（１位　千葉県）



ピーマン　全国３位
61億円（１位　茨城県）



資料：「令和６年生産農業所得統計」

鹿児島県の荒茶の生産量は、令和６年産から全国１位！

（時代の変化で、お茶の呑み方も多様化）

［令和６年産 27,000ｔ
令和７年産 30,000ｔ］

お客様、３時のお茶、仏様など





お店で買って、自分で呑むなど





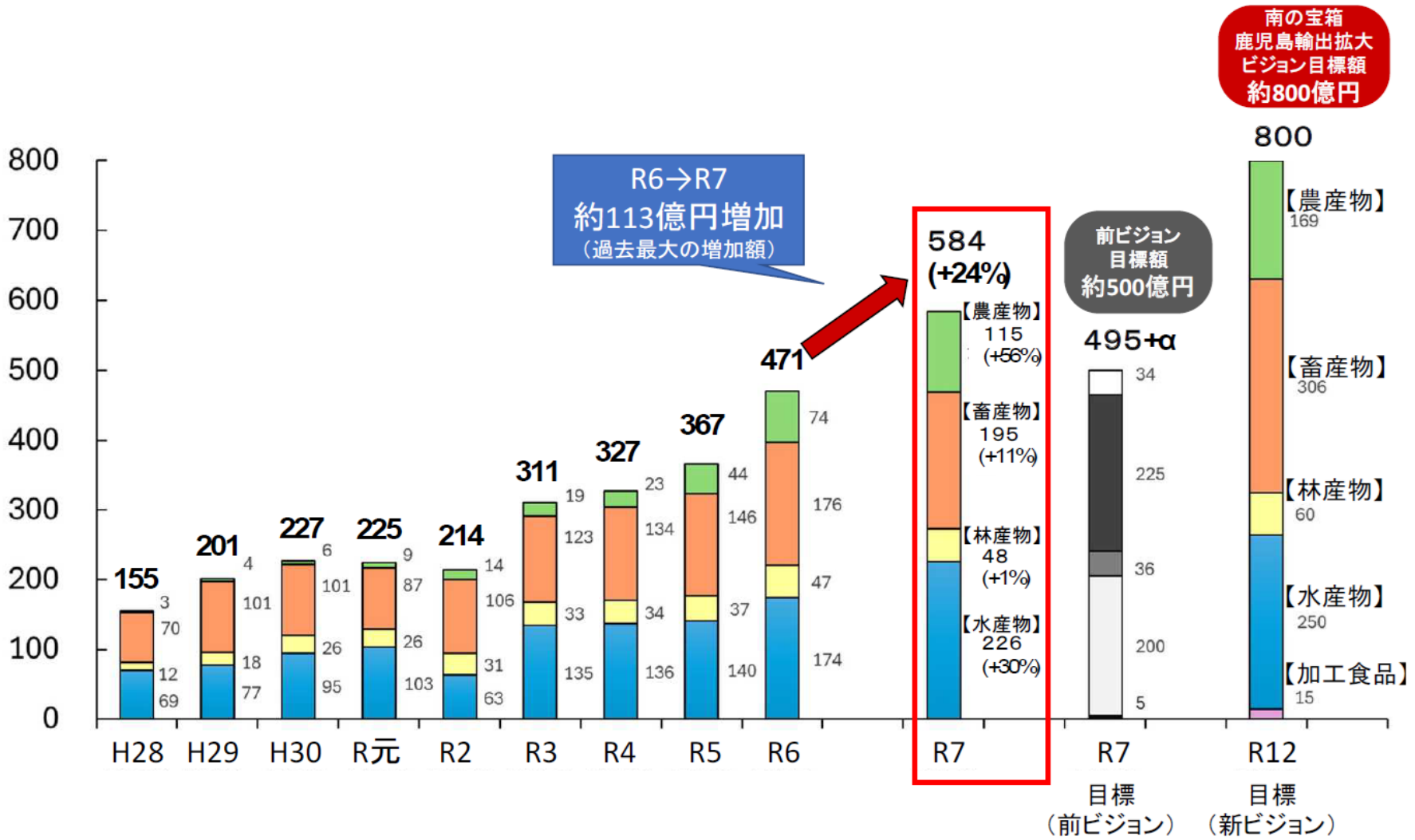
緑茶・ほうじ茶飲料のフリーズドライ
（左：南九州市　　右：鹿児島市）



◎　茶葉には、ビタミンあり。食べてもOK！

鹿児島県産農林水産物の輸出額は、約５８４億円！

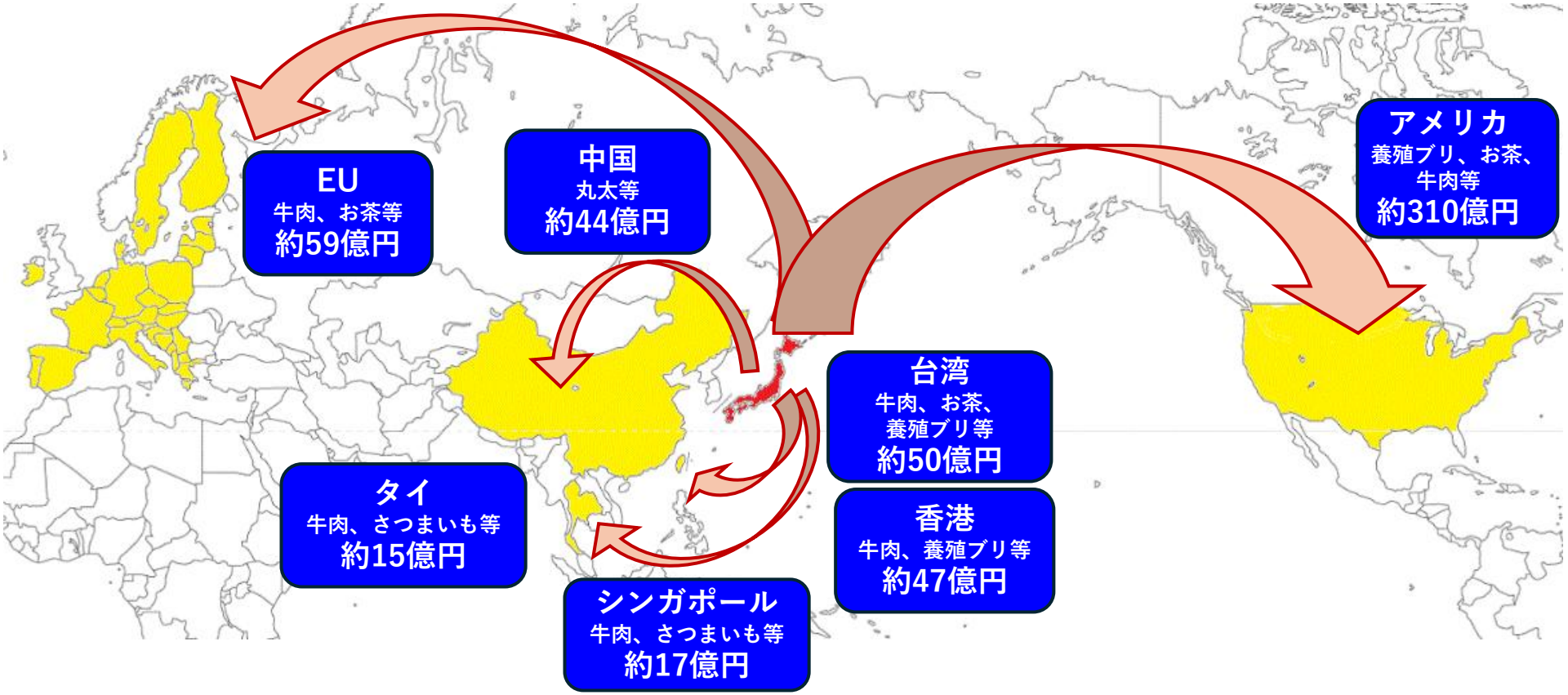
- 令和７年度の県産農林水産物の輸出額は、前年度比24%増



資料：令和７年度農林水産物の輸出額（鹿児島県）

※輸出額については億円単位で表示。前年度比は百万円単位で計算したものを表示。
※ラウンドの関係で合計が合わないことがある。

鹿児島県産農林水産物の主な輸出先は、こんな感じ





牛肉（約191億円）



養殖ブリ（約196億円）



お茶（約104億円）



丸太（約48億円）

資料：令和７年度農林水産物の輸出額（鹿児島県）

「かごしまブランド」って知ってます!?

県内の農畜産物で、29品目
（令和８年５月現在）



あお・・・・・・・	南国の広い青空
みどり・・・・・・	大自然のもたらす恵み
オレンジ・・・・・・	人の情熱
あか・・・・・・・	鹿児島の象徴としての太陽

「かごしまブランド」は、こんな感じ



北薩
ばれいしょ　そらまめ　実えんどう
紅甘夏　きんかん　マンゴー　大将季
かごしま茶　鹿児島黒牛　かごしま黒豚　かごしま地鶏

始良・伊佐
ごぼう　かごしま茶　米
鹿児島黒牛　かごしま黒豚　かごしま地鶏

鹿児島
いちご　こまつな　マンゴー　桜島小みかん
大将季　かごしま茶　鹿児島黒牛　かごしま黒豚　かごしま地鶏

大隅
ピーマン　きゅうり　ばれいしょ
ごぼう　スプレーギク　マンゴー　パッションフルーツ
かごしま茶　鹿児島黒牛　かごしま黒豚　かごしま地鶏

南薩
かぼちゃ　さつまいも
オクラ　らっきょう　たんかん　きんかん　マンゴー
かごしま茶　鹿児島黒牛　かごしま黒豚　かごしま地鶏　米

熊毛
レザーリーフファン　マンゴー　ばれいしょ　フェニックス・ロベレニー
たんかん　ブロッコリー　かごしま茶　鹿児島黒牛

大島
ばれいしょ　ユリ　パッションフルーツ　鹿児島黒牛

「GI」って知ってます!?

地域の特徴を生かし、伝統的な生産方法で作られている
特産品の名称を知的財産として登録し、ブランドとして保護

鹿児島県の農林水産物・加工品の登録は、９品目（令和7年11月現在）



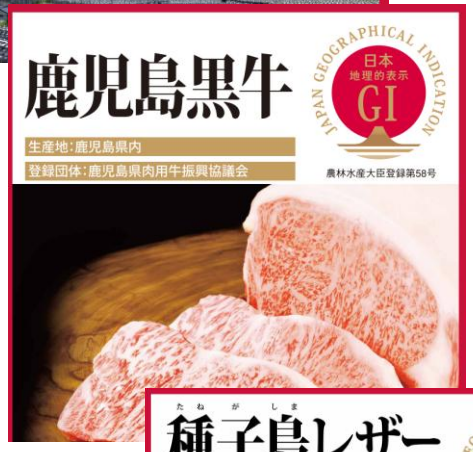
大きな日輪を背負った富士山と水面をモチーフに、日本国旗の日輪の色である赤や伝統・格式を感じる金色を使用し、日本らしさを表現しています。

鹿児島県の
農林水産物等の「GI」登録産品は、こんな感じ



















お酒の地理的表示（GI）もあります！
（かごしまの芋焼酎は「薩摩」として登録）



【主な特徴】

- 鹿児島県（奄美市及び大島郡を除く）で収穫したさつまいものみを用いたもの
- こうじに、米又は鹿児島県で収穫したさつまいもから製造されたもののみを用いたもの
- 鹿児島県内で採水した水のみを用いたもの　　など



勝手に選んだ、
鹿児島県内各地の特産品!?

「北薩地域」と言えば・・・こんな感じ！

は、かごしまブランド


鹿児島黒牛（GI）


かごしま黒豚


さつま地鶏

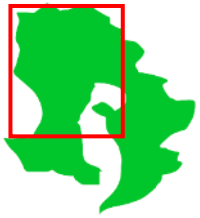

かごしま茶


そらまめ


実えんどう


紅甘夏


大将季




ばれいしょ


ぶり刺し


ぼんたん


梅


つけあげ


マンゴー


海の幸


唐浜らっきょう


きんかん

「鹿児島地域」と言えば・・・こんな感じ！

は、かごしまブランド


鹿児島黒牛（GI）


かごしま黒豚


さつま地鶏


かごしま茶


かるかん

なた豆





サワーポメロ


大将季


こむらさき


白くま


桜島小みかん（GI）


桜島大根


まぐろラーメン


マンゴー


いちご



オリーブ

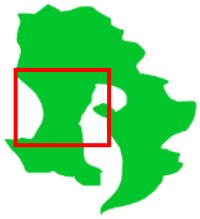
三島村　焼酎




こまつな


そらまめ


両棒もち



「南薩地域」と言えば・・・こんな感じ！

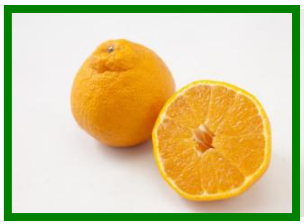
は、かごしまブランド


鹿児島黒牛（GI）


かごしま黒豚


さつま地鶏


かごしま茶


大将季


米


そらまめ


さつまいも


マンゴー


らっきょう


マンゴー


枕崎鰹節（GI）

指宿鰹節（GI）


オクラ


たんかん


きんかん


かぼちゃ




実えんどう


そらまめ

「姶良・伊佐地域」と言えば・・・こんな感じ！

は、かごしまブランド


鹿児島黒牛（GI）


かごしま黒豚


さつま地鶏


かごしま茶


がね


米


焼酎


白ねぎ


あくまき


ごぼう


げたんは


まっこり


甘酒


姶良あご肉焼き


加治木まんじゅう


鹿児島の壺造り黒酢（GI）

「大隅地域」と言えば・・・こんな感じ！

は、かごしまブランド


鹿児島黒牛（GI）


かごしま黒豚


さつま地鶏


かごしま茶


なす


ごぼう


きく


ばら


ばれいしょ


パッションフルーツ

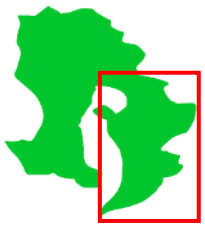

マンゴー


辺塚だいだい（GI）


焼酎


きゅうり


ピーマン



「種子屋久」、「奄美地域」と言えば・・・こんな感じ！

は、かごしまブランド


鹿児島黒牛（GI）


かごしま黒豚


さつま地鶏


かごしま茶


ブロッコリー


レザーリーフファン
（種子島レザーリーフファン（GI））







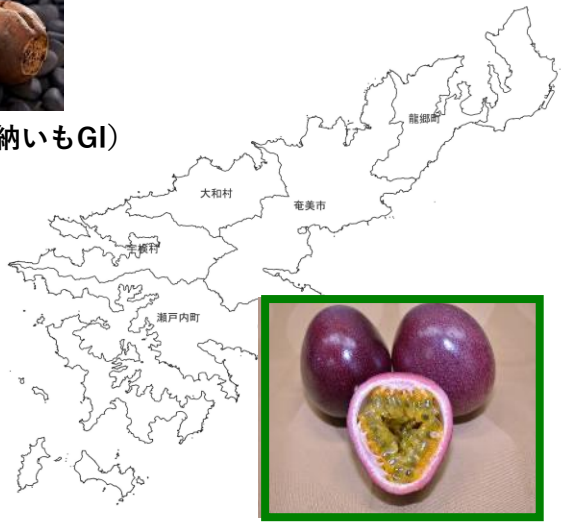

マンゴー



黒糖


たんかん


種子島安納いもGI）






ばれいしょ


みき


鶏飯

パッションフルーツ


ゆり
（えらぶゆり（GI））

次代に引き継ぎたい
鹿児島県の主な郷土料理!?



雑煮



煮しめ



鶏飯



がね



豚汁



つけあげ



げたんは



ふくれ菓子



あくまき（ちまき）



かるかん



白熊

出典：農林水産省「うちの郷土料理」

駅で見かける飲食品の広告（例）

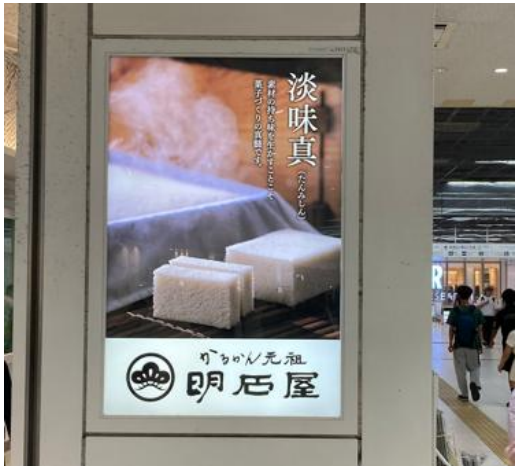
駅は、県内外、海外の方が行き交う場所。
見回すと、お茶をはじめ、あちこちで鹿児島の飲食品がPRされている！











資料：キング鉄道広告株式会社

地域の特産品を手に入れるには、
道の駅が近道！

道の駅って？

地域のにぎわい創出

地方の特色や個性を表現

文化などの情報発信や様々な
イベントを開催することで利用者
が楽しめるサービスも提供



県内に23カ所

道の駅の取材に行ってきました！



【道の駅　いぶすき】

指宿市小牧52番地4

指宿で収穫したての新鮮な野菜や果物、魚が店頭に

鹿児島の伝統工芸品である薩摩焼や、

お土産におすすめの焼酎なども販売

指宿産の新鮮な農産物



おくら、そらまめ、スナップえんどう、マンゴーなど

おくらのソフトクリーム



海鮮レストラン



道の駅の取材に行ってきました！



【道の駅　川辺やすらぎの郷」

南九州市川辺町清水6910番地

地場産大豆を使った「**寄せ豆腐**」や、

日本一の出荷量を誇る「**お茶**」や「**さつまいも**」、

上質な「**かわなべ牛**」や「**薩摩地鶏**」など、

旬の農畜産物を販売

地元産の大豆を使った寄せ豆腐



農産物販売コーナー



かわなべ牛ステーキ丼



道の駅の取材に行ってきました！



【道の駅　きんぽう木花館】

南さつま市金峰町池辺1383

金峰町の特産品として、**金峰コシヒカリ**、**そば**、**かぼちゃ**、**深ネギ**などが有名

レストランでは、そば打ち体験も

金峰みそ



農産物販売コーナー



地元産のそば粉を使ったメニュー



「本場の本物」って知ってます!?

日本各地の豊かな食文化を守り育てるために設けられた表示基準です。
地域の原料や伝統製法にこだわった食品が認定されます。

鹿児島県の認定品目は、７品目
（令和８年９月現在）

（一財）食品産業センター認証
本場の本物
厳選原料・伝統の味
www.honbamon.jp

鹿児島県の
「本場の本物」の認定品目は、こんな感じ



枕崎鰹節の本枯節



指宿鰹節の本枯節



薩摩本枯節の鰹でんぶ



鹿児島の壺造り黒酢



枕崎の炭火焼き
かつおたたき



薩摩菓子軽羹



沖ヶ浜田の黒糖

「みどりの食料システム戦略」って知ってます!?

～ これからは、環境にやさしい農業と地産地消が大切！ ～

地球温暖化等の課題に対応するため、2050年を目標に、「みどりの食料システム戦略」を策定！（令和3年5月）

令和4年に、「みどりの食料システム法」を施行！



- 農林水産業の**CO2ゼロエミッション化**の実現

  （注）CO2ゼロエミッション化とは、2050年までに化石燃料起源のCO2排出量をゼロにすること。

- **化学農薬の使用量（リスク換算）**を**50%低減**

  （基準：リスク換算値23,330（2019年）⇒ 実績：リスク換算値19,839（2023年現在）約15.0%減）

- **輸入原料や化石燃料を原料**とした**化学肥料の使用量を30%低減**

  （基準：90万トン（2016年）⇒ 実績：68万トン（2023年現在）約25.0%減）

- 耕地面積に占める**有機農業の取組面積の割合を25%(100万ha)に拡大**

  （基準：2.35万ha（2017年度）⇒ 実績：3.45万ha（2023年現在）約0.8%拡大）



経済

持続的な産業基盤の構築

- **輸入から国内生産への転換**（肥料・飼料・原料調達）
- 国産品の評価向上による輸出拡大

など



社会

国民の豊かな食生活
地域の雇用・所得増大

- 生産者・消費者が連携した**健康的な日本型食生活**
- 地域資源を活かした地域経済循環

など



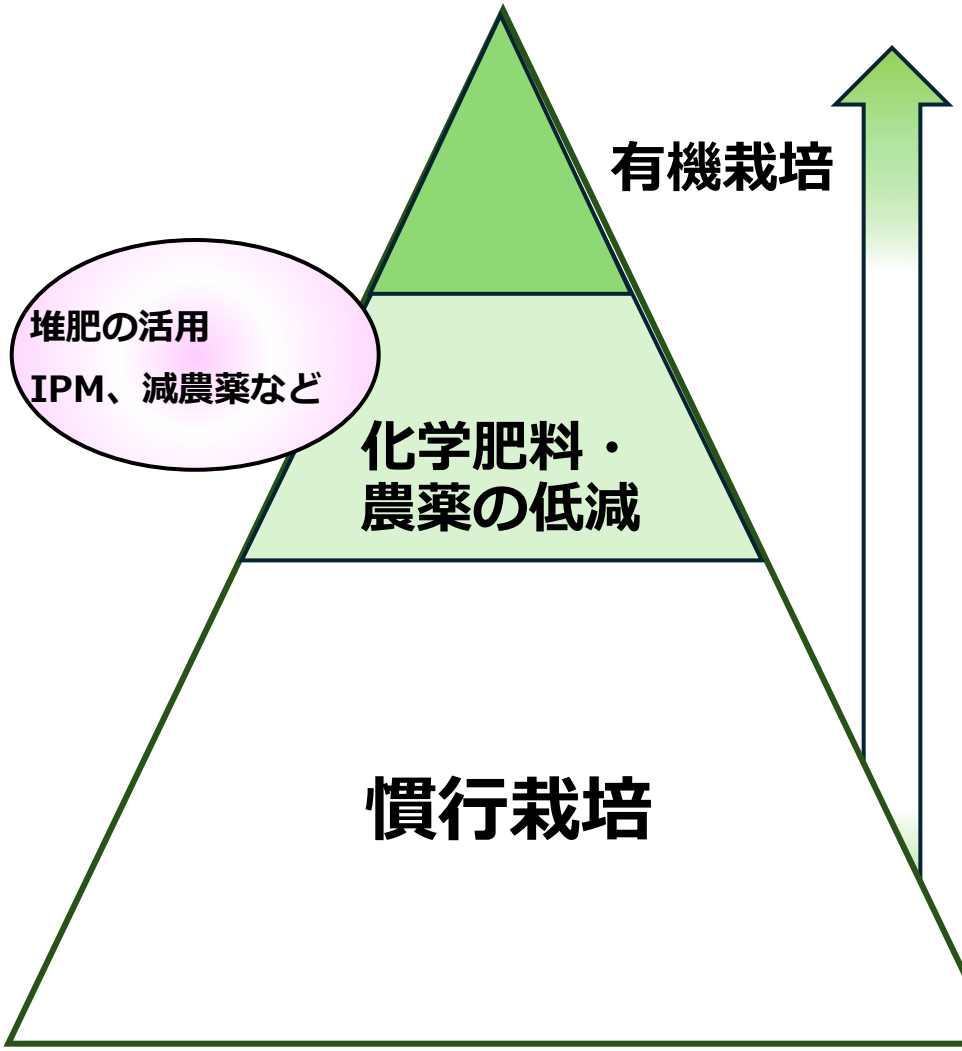
環境

将来にわたり安心して
暮らせる地球環境の継承

- **環境と調和した食料・農林水産業**
- 化石燃料からの切替による
  カーボンニュートラルへの貢献

など

（参考）地域の実情を踏まえた環境にやさしい農業への転換の考え方



- みどりの食料システム戦略では、化学肥料・農薬の使用量の低減、有機農業の拡大を推進。
- **環境負荷低減**に取り組みつつも、**農業所得を十分に確保し、農業経営を継続**できることが大切。
- **地域の風土、作物の特性**なども踏まえ、まずは、**できることから始める**ことが適当。

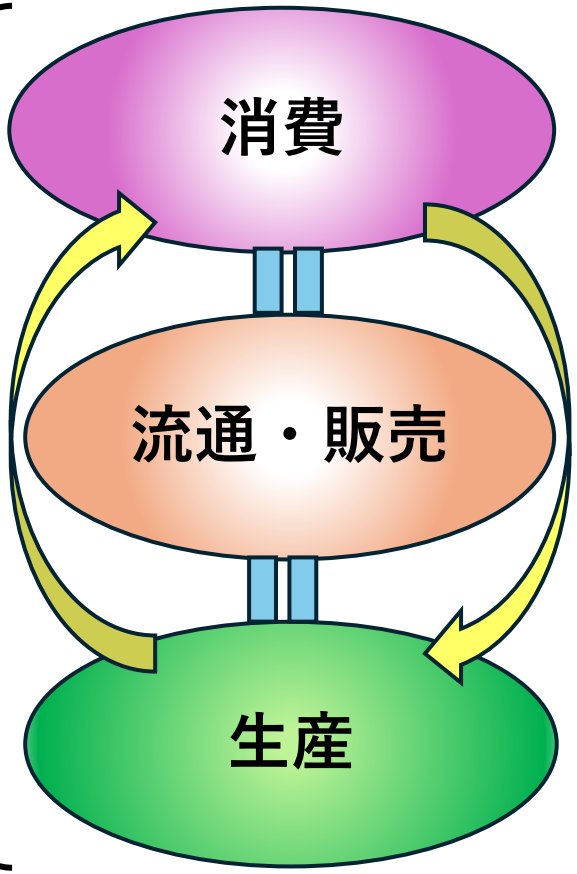
令和８年度みどりの食料システム戦略の推進（コンセプト）

- **環境にやさしい農業と地産地消に関心を持ってもらう人を増やし、環境に配慮した栽培方式への転換、需要に応じた生産へと繋げる！**
  （みどりの食料システム戦略のKPIの達成に資する効果的な取組を企画）

自治体へのオーガニックビレッジの推進

- ５市町の取組の紹介
- オーガニックビレッジ関係の支援の紹介
- 自治体の取組の情報収集・紹介

など



・セミナーの拡大（消費者団体、民間企業等への働きかけ）
・子供、大人の食育活動等との連携

など

・環境にやさしい農産物のＰＲ販売の新規開拓（道の駅、直売所など）

など

・みどり認定、みえるらべる、みどりチェックの推進
・ＪＡグループなど関係団体等と連携し、環境にやさしい農業の推進（堆肥ペレット・混合堆肥複合肥料などの利用推進）

など

　みどりの食料システム戦略に関心を持っていただく方を増やし、戦略に関する取組を、より一層推進していくため、
　「みどりの食料システム戦略推進鹿児島ネットワーク」を運営。

　消費者、農業者、農業者団体、自治体、民間事業者等の皆さんが参加。

　令和８年９月現在　７３

　会員等の皆さんのニーズに対応し、各地でセミナーを開催。

「これからは、環境にやさしい農業と地産地消が大切！」がテーマ。

みどりの食料システム戦略推進 鹿児島ネットワークに参加しませんか？

会費は無料です‼

ネットワークの会員になっていただくと
・みどりの食料システム戦略に関する施策の情報を提供
・各種イベントのご案内や取組事例等のご紹介をさせていただきます

令和７年度の主なイベント



みどりの食料システム戦略に関する講演活動



オーガニック・地産地消ツアールートの更新・PR活動



環境にやさしい食材を使用した料理教室・セミナー（県栄養士会と共催）



環境にやさしい農産物のスーパーでのPR販売

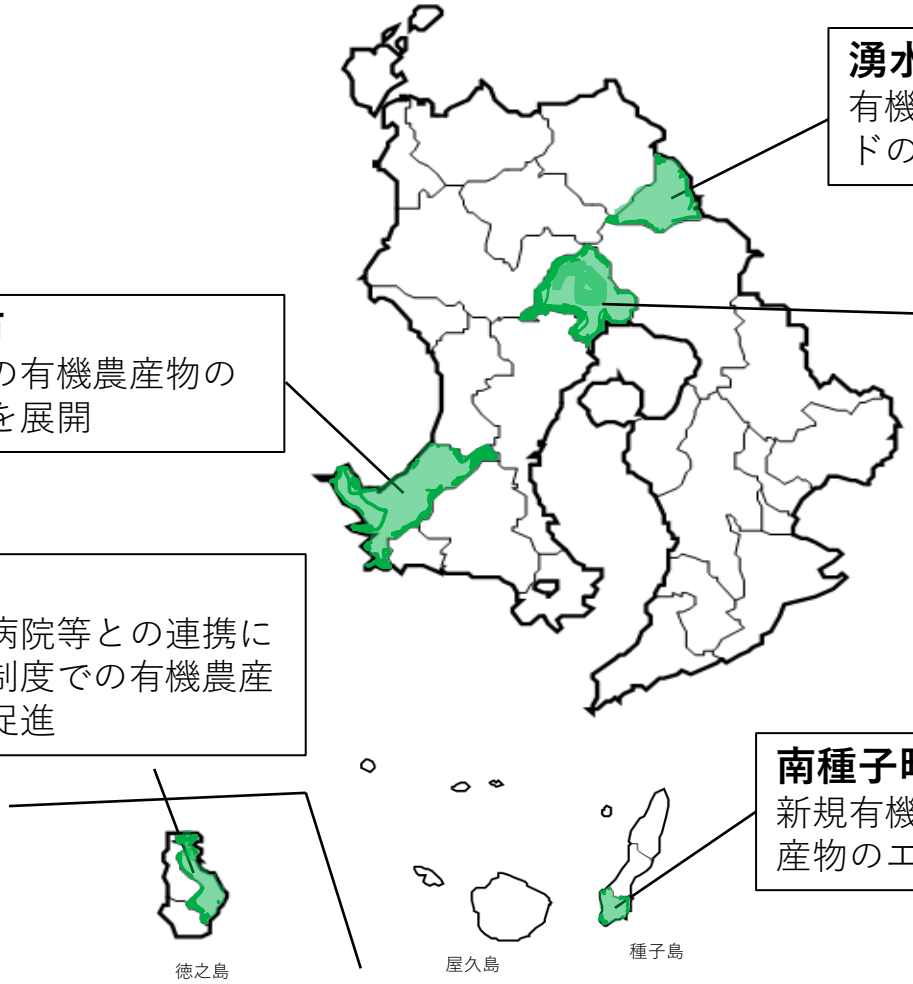
会員登録は、ＷＥＢで

https://www.contactus.maff.go.jp/j/kyusyu/form/kagoshima_network_new.html

登録の方はこちら

【お問合せ先】
農林水産省九州農政局鹿児島県拠点
TEL:099-222-5840
E-mail:kagoshima_sanjikan@maff.go.jp

「オーガニックビレッジ」宣言をしている鹿児島県の自治体は、５市町！



湧水町
有機栽培による国産アーモンドの生産確立を目指す

姶良市
認定農業者の４分の１を有機農家が占める有機農業の町。
有機野菜を食材として提供する飲食店の増加を目指す

南さつま市
学校給食への有機農産物の納入の取組を展開

徳之島町
小中学校や病院等との連携により、給食制度での有機農産物の利用を促進

南種子町
新規有機農家の増加や地元有機農産物のエシカル消費を推進

※令和７年２月７日時点で、**鹿児島県は５市町**

（参考）煮しめグランプリ（姶良市）

姶良市では、 令和8年1月24日（土）～25日（日）に、
「**第６回姶良市煮しめグランプリ**」を開催。
農林水産省九州農政局鹿児島県拠点の職員が**「MAFFの仲間たち」**として参加。
環境への配慮のこだわりが認められ、**審査員特別賞**を受賞。

※有機・地産地消などにこだわった食材を使用

・ぶつ切地鶏（姶良市産）
・有機にんじん（姶良市産）
・有機だいこん（姶良市産）
・有機ごぼう（姶良市産）
・有機さといも（姶良市産）
・有機菜花（姶良市産）
・有機こんにゃく
・有機厚揚げ
・有機切干大根
・原木乾しいたけ
・昆布（利尻産）
・島ザラメ（喜界島産）
・天然塩、黒酒、有機醤油、有機本格みりん







（参考）環境保全型農業体験学校
(南さつま市：ありのまま分校)

平成27年度開校
委託先　MOA自然農法文化事業団
参加者　市内外の自然農法に興味のある者（子供も参加）
卒業生　10年間で約400名
授業内容　土づくり、植付け、栽培、収穫、販売、加工など



植付



収穫



収穫祭



加工（豆腐作り）

オーガニックをテーマに、
地域資源をフル活用し、鹿児島を盛り上げる！

- 鹿児島には、自然、農産物等の地域資源が豊富
- 各産業の関係者がコンソーシアムを組成し、「オーガニックビレッジ宣言」
- 各産業分野が連携し、オーガニックをテーマとした各種イベントを企画
- 農林水産省が政策等で後押し

自治体
学校給食
ふるさと納税

農業者
有機
化学肥料等の低減
IPM など

観光業
ホテル
旅行会社

オーガニック ビレッジ宣言

豊富な地域資源、
環境にやさしい食材の活用

農業分野 × 他産業分野
（１次）　（２・３次）

多様な企画の検討 ➡ 実行

消費者
消費者団体

流通業
市場
運送会社

販売業
スーパー
道の駅
レストラン



有機農業の拡大



スーパーでの販売



ホテルでのイベント



観光ルートの確立


学校給食での地場食材の
活用（日本型食生活）


直売所・道の駅での販売

鹿児島・産業の持続的な発展



海外・国内の観光客
年間約2,000万人※



※Ｒ６年「延べ宿泊者数」と「延べ日帰り客数」の合計（「鹿児島県観光統計」から引用）

オーガニック・地産地消等ツアールート

「自然」×「産業」×「有機食材等」 ➡ 鹿児島の付加価値向上！

鹿児島県の魅力を、県民、県外や海外からの観光客に披露し、おもてなしのヒントとしていただくため、7つのルートを作成。

ルートのQRコードはこちら👇



【お問い合わせ先】
九州農政局鹿児島県拠点
電話099-222-5840

九州農政局鹿児島県拠点のホームページ
https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/Introduction_to_the_course_in_the_southern_Satsuma_area.html

鹿児島県内の環境にやさしい取組事例（ほんの一例）

（参考）堆肥等の地域資源を活用した肥料
(鹿児島市：JA鹿児島県経済連)

JA鹿児島県経済連は、化学肥料の原料価格高騰に対応するため、畜産堆肥を活用した低コスト肥料（堆肥と化学肥料を混合したペレット肥料）**を開発**
主に、茶用、園芸用として販売



（株）ＪＡ物流かごしま　肥料工場



ミドリッチ茶1号、ミドリッチ茶2号、アグリッチ888

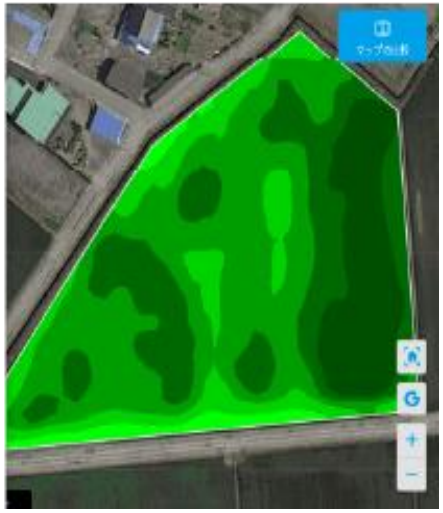
（参考）衛星データを活用した可変施肥の実証
(さつま町：鹿児島県×ザルビオ)

ザルビオの衛星とセンシングデータを活用し、土壌や生育状況に応じて、必要な場所に必要な量だけ施肥
これにより、化学肥料の使用量が減

実際の収量データマップ



地力マップが示す地力





土壌等の状況に応じて適量の肥料を投入

（参考）組合で有機農業
（鹿児島市：かごしま有機生産組合）

生産農業者数　約165名
うち有機JAS認証済　約100名





有機農産物の直営店（「地球畑」）



有機JAS法に対応した育苗（姶良市）



有機JAS認証の自社工場で加工品を製造

かごしま有機生産組合のホームページ　https://kofa.jp/

（参考）IPM農法によるオクラの生産
（指宿市：JAいぶすきエコオクラグループ）

天敵昆虫等を活用し、
化学農薬の使用量を減

会員23名　栽培面積6.4ha



ハウス栽培オクラ



露地栽培オクラ



生育中のオクラと花

＜オクラ＞　　＜ソルゴー＞



- オクラ畑の周りにバンカー植物（ソルゴー）を栽培。
- ソルゴーには、オクラに害のないアブラムシが発生。
  そこに益虫のテントウムシ等を呼び込む。
- そして、テントウムシ等がオクラに繁殖したアブラムシも食べる。



ヒメカメノコテントウ

VS



アブラムシ

（参考）IPM農法によるピーマンの生産
（志布志市：JAそお鹿児島ピーマン部会）

天敵昆虫等を活用し、
化学農薬の使用量を減

会員100名　栽培面積28ha



生育中のピーマン



ヒメカメノコテントウ

VS



ヒエノアブラムシ

（参考）JGAPを取得し、減農薬栽培
（薩摩川内市：有限会社松田農場）

金柑では、日本初の「JGAP」を2013年に取得
有機肥料を活用しつつ、減農薬栽培を実施

JGAP 認証農場
登録番号 4600000014



有限会社松田農場のホームページ　https://www.mazdafarm.jp/index.html

（参考）有機栽培の桑葉で６次産業化
（姶良市：株式会社わくわく園）

「消えゆく桑の葉に再び光を」、
「食べるものが体を作る」の考えで、
有機栽培による桑葉の生産



有機JAS認証工場で桑茶などを製造
（自社完結型ビジネスモデル）



有機JAS認定圃場（桑葉）



観光地の売店でも販売

株式会社わくわく園のホームページ　http://wakuwakuen.co.jp/

（参考）ナノファイバーで減農薬
（薩摩川内市：須賀農園）

中越パルプが開発したセルロースナノファイバー（竹の抽出液で細菌等の侵入を防ぐ効果がある）**を用いた物理的防除により、化学農薬の使用低減に寄与**





ハウス内の鉢植えアジサイ



栽培中のラナンキュラス



ナノファイバー

（参考）バイオ液肥の活用
（東串良町：株式会社吉ヶ﨑農園）

家畜排せつ物をメタン発酵させ、バイオガスを発生させる「バイオガスプラント」での副産物（バイオ液肥）を活用し、キュウリを生産

実用化に向けて、実証中



本部農場バイオガスプラント
（宮崎県新富町）





バイオ液肥を灌水チューブを使用して施肥
（東串良町・吉ヶ﨑農園）

協力：東串良町、バイオマスリサーチ株式会社南九州拠点

（参考）下水汚泥の利用
（鹿児島市水道局下水汚泥堆肥化場）

下水汚泥を利用した肥料を開発
年間約１万トンの製造・販売



下水汚泥発酵肥料「サツマソイル」



発酵中の堆肥



完成した堆肥

（参考）産学官金の連携協定によるGX推進（鹿児島県×民間事業者等）

鹿児島県は、令和６年４月に、
味の素（株）、畜産関係団体・事業者、
鹿児島大学、金融機関と産学官金の連携
協定を締結

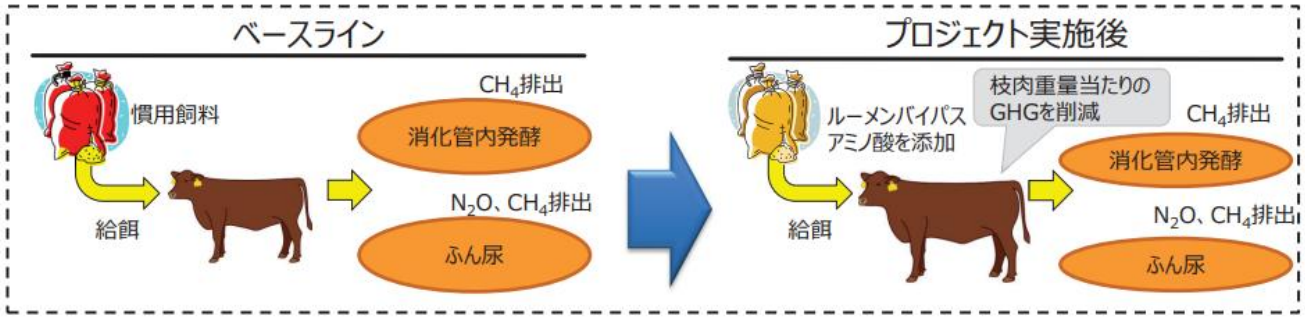
牛用アミノ酸リジン製剤（栄養吸収率を高める飼料用アミノ酸）を活用し、
肉用牛の飼養期間を短縮することにより、
牛からの温室効果ガスの排出量を削減

Ｊ－クレジット制度を活用し、
肉用牛の高付加価値化、
新たな販路開拓に挑戦



牛用アミノ酸リジン製剤を活用して飼養された肉用牛

【方法論のイメージ】



（参考）県内初の食育優良法人（鹿児島市）（そのやま農園株式会社）

有機野菜の生産・販売をはじめ、弁当、総菜などの加工品の製造・販売も実施。

農林水産省が認定する、
「食育実践優良法人２０２６」に選ばれる。

年複数回、自社の農園で従業員向けの研修を開き、化学肥料・農薬を使わないこだわりを伝えるなど、食育活動に積極的。

2026
食育実践優良法人







（参考）みえるらべるの取得
(阿久根市：まるよし農産工業)

まるよし農産では、鹿児島県内で初めて「みえるらべる」を取得

令和６年産のお米から「みえるらべる」を表示して販売



まるよし農産の代表



取得された「みえるらべる」

堆肥の使用（化学肥料の散布ゼロ）や中干し延長（メタンガス排出の削減）を行うことで、**温室効果ガス排出量の削減貢献率が20%以上となり、3つ星★★★を取得**

化学農薬・化学肥料の使用量の低減（5割以上減）や中干し延長を行うことで、**生物多様性保全への配慮の取組が2得点となり、2つ星★★を取得**

（参考）異業種からオーガニックの道へ
（霧島市：霧島Organic Blueberry）

客室乗務員（CA）として仕事をしながら、
有機栽培によるブルーベリーの栽培を開始

2023年頃に、植樹を開始
（約40a、約500本）
2026年から収穫を開始
園地にカフェも併設（7～8月限定）











（参考）環境にやさしい農産物などを使用した料理教室
（みどりの食料システム戦略推進鹿児島ネットワーク）

消費者に、環境にやさしい農業を知ってもらう、有機食材による郷土料理を作って食べてもらう。
食育セミナーで日本型食生活の必要性を理解してもらい、地元の食材を食べることを習慣に！

【令和7年6月21日（土）】

有機野菜や**ＩＰＭオクラ**などの環境にやさしい農産物、暑さに強く品質が低下しにくい米として開発された「**あきの舞**」のほか、地産地消も意識して、**ジビエ肉（鹿・猪）**を使用。





鹿肉のスペアリブ・猪肉の味噌漬けにIPMオクラを添えて

【令和7年9月27日（土）】

かごしまブランド農畜産物や有機野菜、有機調味料、**喜界島産の有機黒糖**などを使用。





有機黒糖をかけた甘酒ヨーグルトアイス

【令和8年1月31日（土）】

桜島大根や**GI登録の枕崎鰹節、かごしま農業女子プロジェクト会員が生産した農畜産物**を使用。





春菊のみかんソース和えと鰹だしで作る桜島大根のクリームスープ

九州農政局鹿児島県拠点のホームページ
https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/070621_Past_tense.html

（参考）環境にやさしい農産物のPR販売（1）
（みどりの食料システム戦略推進鹿児島ネットワーク）

スーパーなどの店頭で、消費者に対して、環境にやさしい農産物の価値を直接伝える！

【令和7年7月27日（日）】

ＪＡいぶすきオクラ部会とのコラボ企画により、Aコープいしき店において、**IPM栽培オクラのPR販売**を開催。

店頭で「オクラの浅漬け」も試食。



（Aコープいしき店PR販売の様子）


（オクラの浅漬け）

【令和7年12月６日（土）～7日（日）】

（12月8日は、有機農業の日）

イオンモール鹿児島において、**有機野菜のPR販売**を開催。環境負荷低減の見える化の「**みえるらべる**」**を表示した白ネギも販売。**



（イオンモール鹿児島PR販売の様子）



（「みえるらべる」の白ネギ）

九州農政局鹿児島県拠点のホームページ
https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/070727.html

（参考）環境にやさしい農産物のPR販売（2）
（みどりの食料システム戦略推進鹿児島ネットワーク）

【令和8年2月7日（土）～8日（日）】

ニシムタスカイマーケット鴨池店において、**有機ブロッコリーやIPM栽培ピーマン、K-GAP認証イチゴなどのPR販売**を開催。

店頭で「有機栽培のポンカン」も試食。



（PR販売の様子）



（ポンカンの試食）

【令和8年2月7日（土）】

山形屋ショッピングプラザ明和店において、**有機葉ニンニクやIPM栽培ピーマン、K-GAP認証トマトなどのPR販売**を開催。



（PR販売の様子）



（K-GAP認証トマト）

【令和8年2月21日（土）】

Aコープいしき店において、**有機白菜やIPM栽培ピーマン、K-GAP認証のトマトやイチゴなどのPR販売**を開催。

有機生産者も対面販売で参加。



（PR販売の様子）



（K-GAPイチゴやIPMピーマン）

九州農政局鹿児島県拠点のホームページ
https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/070727.html

（参考）エコアクション21の取組

マトヤ技研工業株式会社
（鹿児島県曽於市末吉町）



- **社用車14台のうち10台をエコカーに変更**

- **エアコンを省エネモデルに変更**
- **照明を全てLEDにして休憩中は消灯**

- **製品を作る際に出るアルミや鉄などの金属くずの分別を徹底**

→ **運転に伴う二酸化炭素の排出量**
4万8036キロ→3万3729キロに減

→ **電力使用に伴う二酸化炭素排出量**
6万1252キロ→5万8305キロに減

→ **4年連続でリサイクル率90%以上を達成**（一般ごみの分別も徹底するなど、環境守るという意識が社全体に根付いた）

※ＭＢＣ南日本放送ホームページの情報により作成

（参考）焼酎粕の再利用の取組

濵田酒造株式会社
（鹿児島県いちき串木野市）

- **「焼酎粕」の再利用**
  （酒造メーカー５社の共同事業）

「焼酎粕」をメタン発酵させ、
バイオガスを取り出し、
ボイラーの燃料として活用



家畜の飼料や堆肥の原料などにも利用

- **LED照明の切り替えや、**
  重油からLNGへの燃料転換
  など、省エネ活動を推進



※濵田酒造株式会社のホームページの情報により作成

（参考）GreenKeyの取得、環境負荷低減の取組

シェラトン鹿児島
（鹿児島県鹿児島市）

- **2024年10月に、**
  国際的な環境認証
  「Green Key (グリーンキー)」を取得
  現在も継続して更新
  （13のカテゴリ、75の必須項目と75の努力項目で構成）

- **サステナビリティチームの発足**
  従業員向けにゴミのリサイクルに関する研修
  気候変動などの環境問題に関する講習を定期的に実施　など

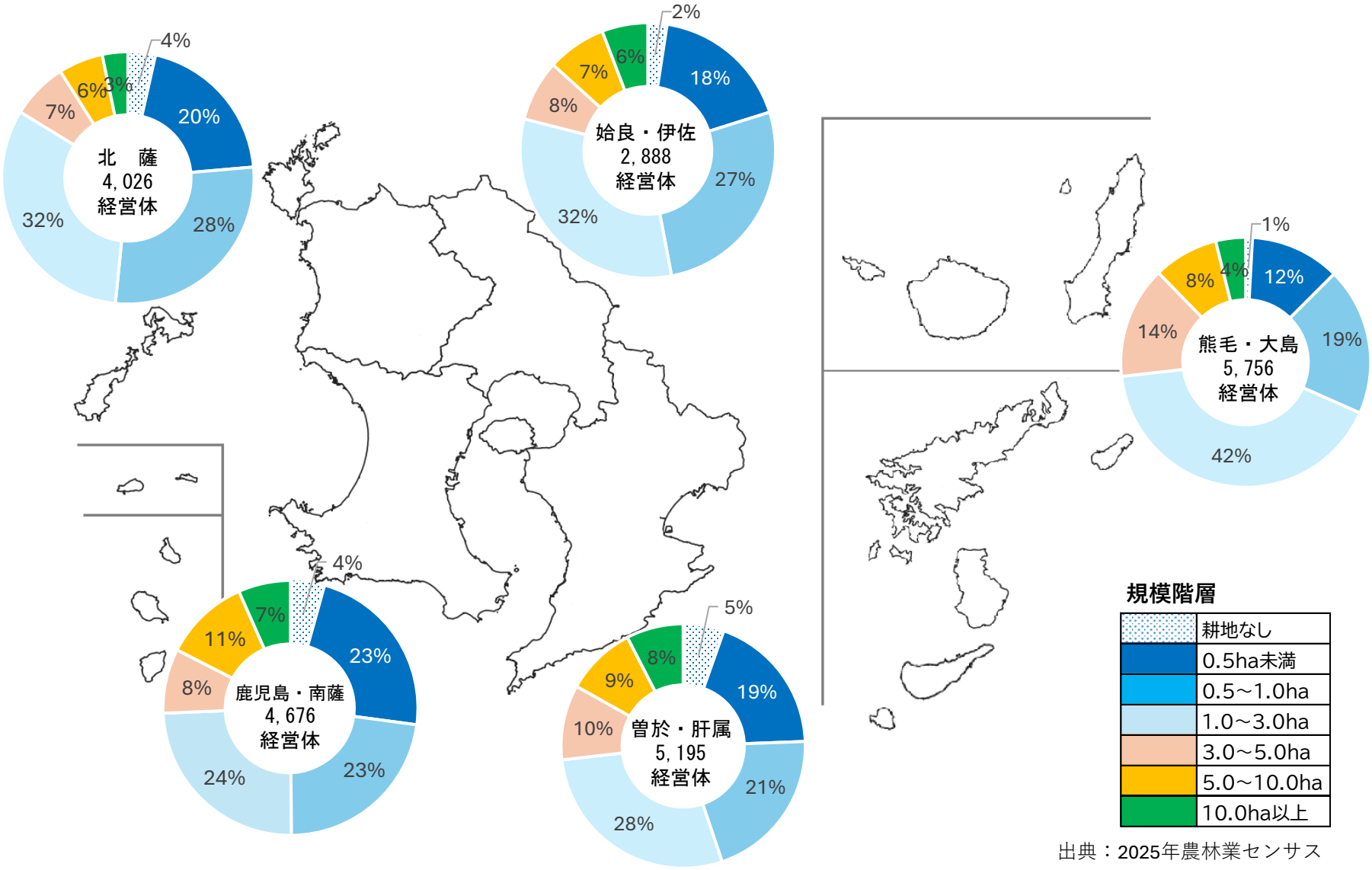
- **地産地消とフードロスへの取組**
  県内の市町村と連携し、地元食材の魅力を発信する食のフェアを開催
  循環型リサイクルも始動（生ごみを堆肥化、それを散布して育てた高菜をホテルで使用）

※PRTIMESのホームページの情報により作成

鹿児島県の農業を、
次代に引き継いでいくために！

鹿児島県の農業経営体（地域別・作付規模別）

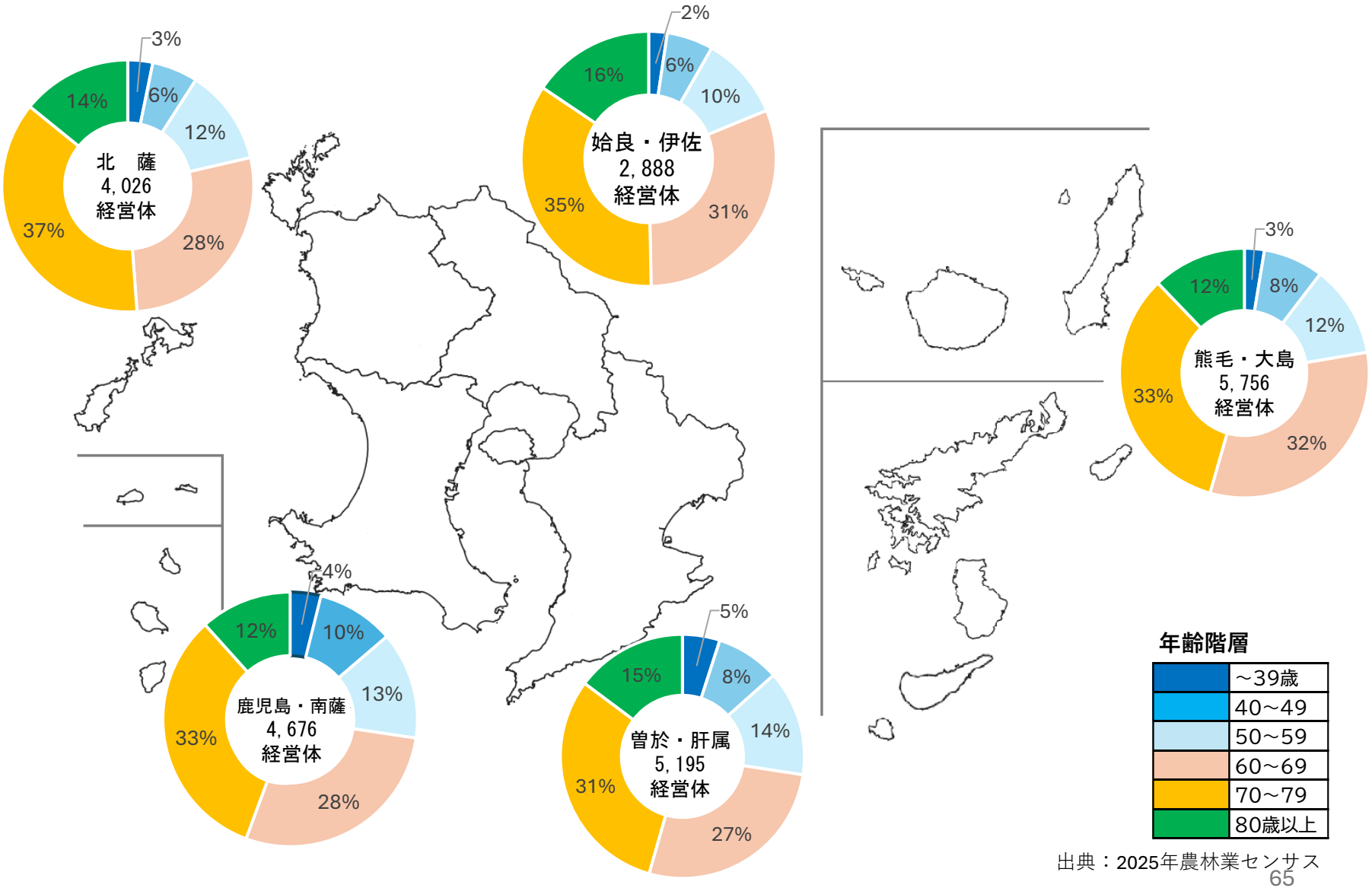
- 1ha未満の小規模経営が、約半数



出典：2025年農林業センサス

鹿児島県の農業経営体（地域別・年齢構成）

- 60歳以上が、7～8割



出典：2025年農林業センサス

小規模な高齢農家が
鹿児島県の農業を支えているのが実態。

10年先のことを考えると・・・

鹿児島県の農業を継続し、
将来に向けて、
食料を安定供給できるようにするためには、
各地域で、生産体制を整えることが必要！

労働力不足への対応、生産性の向上には、
必要に応じて、圃場整備を行った上で、
デジタル技術・データの活用も有効！

（参考）鹿児島県でのスマート農業・農業DX

ドローン

ドローンによる防除・施肥



ドローンによる遮光剤塗布



自動運転

自動走行トラクター



無人自動運転散布車両による防除



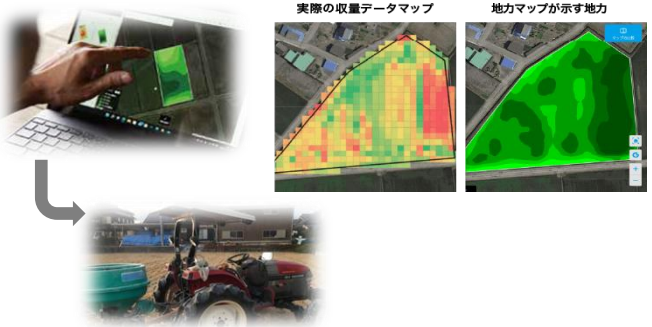
営農支援システム

システムによる作業管理等による営農の効率化



センシング

人工衛星の画像データ等の分析による可変施肥



環境制御

気温、CO2、日射量等のデータに基づく栽培管理



スマート農業・農業DXの取組を推進するため、「スマート農業推進鹿児島WEBネットワーク」の会員を拡大し、

スマート農業・農業支援サービスに関する支援等の情報提供、農業者や、農業支援サービスの取組の紹介、ディスカッション等を行う。

令和８年10月現在　217

スマート農業推進鹿児島WEBネットワークに参加しませんか？

会費は無料です‼

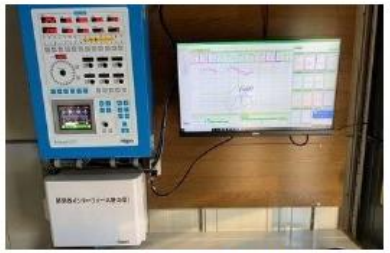
ネットワークの会員になっていただくと

・ スマート農業・農業支援サービスに関する支援等の情報を提供

・ スマート農業・農業DXの推進に関するディスカッション等を開催するときに、ご案内させていただきます



水稲：アイガモロボット



施設園芸：統合環境制御装置



畜産：牛発情探知システム



畑作：無人自動運転散布車両

会員登録は、ＷＥＢで

https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/smart_agri.html#04touroku

鹿児島WEBネットワークの会員登録

本ネットワークにご参加いただける方は、こちらからご登録ください。

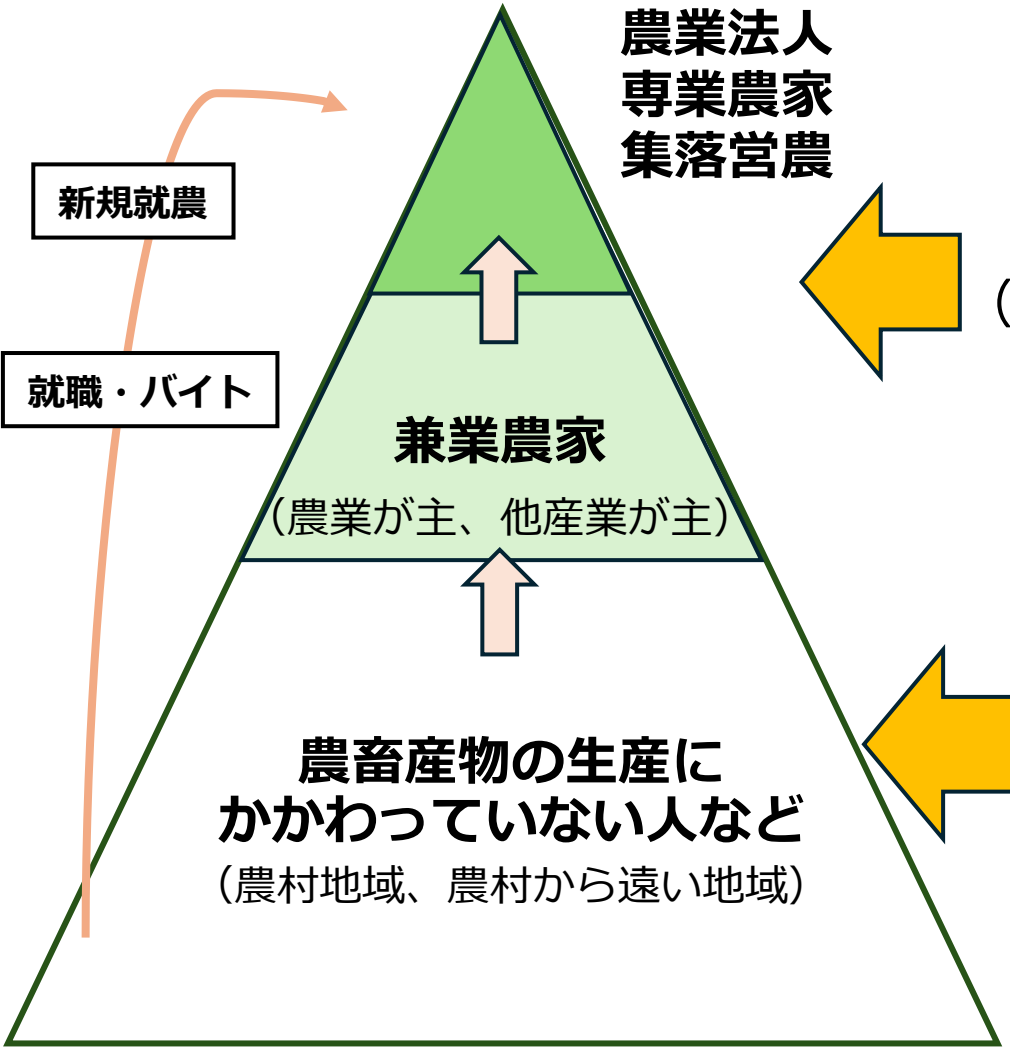
法人・団体の方はこちら

個人の方はこちら

【お問合せ先】
農林水産省九州農政局鹿児島県拠点
TEL:099-222-5840
E-mail:kagoshima_sanjikan@maff.go.jp

食料安全保障の実現　～ 農畜産物の生産の維持・拡大 ～

・　国民の食料の確保、２次・３次産業の持続性の確保には、**農畜産物の生産の継続・拡大**が不可欠。**農業関連事業者等の農業への参加など**をはじめ、**「食」と「農」に関心を持つ者を増やし、農業関係人口を増加**させることが必要。



集荷・販売事業者、食品産業、建設業者等の参加
（自営、資本投入、協働　など）

農業大学校・農業高校等からの就農・就職（サラリーマン農家　など）

「食」と「農」への関心を高め、農業関係人口を増やす取組
（大人・子供の食育（農業体験等）、市民農園、社員研修、バイト　など）

鹿児島県内の農業参入等の取組事例（ほんの一例）

（参考）茶工場を運営するJAが農業参入（曽於市）（（有）ジェイエイそおアグリサービス）



茶工場を運営するJAが、
原料を安定的に確保できるようにするため、
平成元年に農業に参入

経営面積約45haで、生葉を生産するとともに、近隣の小規模農家の生葉も集約し工場へ

生葉の生産から加工、販売まで
一貫した経営で、茶産地の継続に貢献

JAそお鹿児島の
FA茶工場





（参考）建設会社が農業参入で地域貢献（姶良市）（（有）村田造園建設）

地域の担い手農家から、手伝ってほしい
との依頼を受けて、令和元年に農業に参入



当初は0.2ha。徐々に農地を引き受け、
約16haまで規模拡大（令和８年）
水稲、麦などを生産

自社生産の小麦などを使用した餃子も製造・
販売するなど、農産加工も展開









地域活動にも参画し、
地域農業・農地の維持に寄与

（参考）アプリを活用し労働力を確保（姶良市）（株式会社わくわく園）

桑の有機栽培では除草剤を使わないので、
除草など園地管理作業の労働力の確保が課題。

知人からの紹介により、
2026年から、農業人材マッチングアプリを活用。

（参考）１日農業バイト
https://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/r3/r3_h/trend/part1/zoom/zoom_017.html

アプリ上で、日ごとに人材を募集し、
除草作業を中心に、農業未経験者を含む
幅広い世代から毎日約2名の人材を確保。









（参考）金融機関が異業種とともに農業参入（日置市）（（株）春一番）

農業者の高齢化や耕作放棄地の拡大が課題となっている中で、農業の発展と雇用創出を目指し、
鹿児島銀行が倉庫業者、卸売業者、運送業者などと組んで、平成28年に法人を設立。



経営面積は、0.7ha。
パプリカ（当初）、玉ねぎ、かぼちゃ、トマトなどを生産・販売。

卸売業として、県内で生産された、
にんじん、かぼちゃなどを、関東や北海道方面のスーパーなどに販売。



HARU ICHIBAN 春一番 KAGOSHIMA

（参考）旅行会社の地域貢献活動（枕崎市）（ソラシドエア×薩摩酒造×地域）



ソラシドエアの新入社員等と地域住民が協力し、耕作放棄地を再生。

焼酎原料のサツマイモを生産し、それを利用してオリジナルの焼酎を開発・販売。

社員自身が語れる“目的地”を創出　　ストーリーのある“選ばれる地酒”づくり







企業と地域の継続的な取組により、関係人口を創出

（参考）航空会社が産地と消費者をつなぐ（ANA×ＪＡグループ×飲食店・ホテル）

ANAでは、鹿児島の農業団体等と連携し、地域創生の取組を企画。

鹿児島県産米「あきほなみ※ 吟地米」を期間限定で国際線ファーストクラスの機内食で提供するなどの取組を展開。

※ 米の食味ランキングで、最高評価の「特Ａ」を11回獲得。



ANAプレスリリース⇒ https://www.anahd.co.jp/group/pr/pdf/20260821-3.pdf



ANA鹿児島支店長が米作りに参加
@伊佐市・さつま町の「匠たちの会」の水田



首都圏、鹿児島県内外の飲食店・ホテルと連携した限定フェアも開催

（参考）食品産業の農業参入で農地の集積（大崎町）（株式会社都食品）

でん粉（さつまいも、わらび、くず）の製造販売に加え、
焼き芋の加工販売を行うため、
平成16年に「有限会社アグリみやこ」（グループ会社）を設立

原料さつまいもの作付面積は、当初の３haから、約40haまで拡大（令和８年）

原料の生産から加工までの一貫した体制を整備し、原料さつまいもを安定的に調達







冷凍焼き芋ペースト



焼き芋皮付パウダー



冷凍焼き芋

（参考）企業との連携による米づくりプロジェクト（日置市）（企業×自治体×地域）

日置市では、農業者の高齢化や担い手不足が進む中、
「農業に関心の高い企業」の力を借りることによる地域農業の振興を企図
令和７年から米づくりプロジェクトを開始

アンクス米プロジェクト

（株）アンクス（本社：鹿児島市）の社員や家族が、田植えから収穫までの米づくりを体験。地域住民との交流も盛ん







ひさなが米プロジェクト

（株）久永（本社：鹿児島市）の社員を、担い手不足や農地の荒廃が懸念される地域に派遣。地域農業の維持に貢献
生産した米は「ひさなが米」として社員に配布







（参考）農村関係人口を増やす取組（霧島市）
（薩摩BASE×横川kito×農業者）



令和8年10月。東京を拠点とする「薩摩BASE」、霧島市横川地区で活動している「横川kito」、農業者が主体となって、<u>都会と農村を行き来する若者を増やす</u>ための取組を試行的に実施



有機栽培に取り組む農業者を訪問。農業の説明に加え、直売所で販売するピーマンやかぶのパッケージ作業を体験

草刈りツーリズムにも参加し、地域活動にも貢献



ピーマンなどのパッケージ作業





近隣の農園での草刈りツーリズム

鹿児島県では、
県庁及び各地域振興局・支庁に相談窓口を設けて、
企業等の農業参入に関する相談を受け付けています。

＜相談窓口で取り扱う内容＞

- **農業への参入方法、参入時の留意点**
- **地域の農業の概要、振興作目の情報**
- **国、県、市町村の主な支援策　　など**



【県庁の相談窓口】
農政部経営技術課
電話：099-286-3152
Eメール：keieitai@pref.Kagoshima.lg.jp

ⓒ鹿児島県ぐりぶー＃１１１１

農林水産省九州農政局鹿児島県拠点では SNSの公開ページを開設しています！

**農政の動き、鹿児島県拠点の活動レポートなど、
タイムリーに配信いたします！**

Facebook



リンク先
→https://www.facebook.com/kagoshimakenkyoten

Instagram



リンク先
→https://www.instagram.com/kagoshima_info2024/

X(エックス)



リンク先
→https://x.com/kyushu_kago

ご清聴、ありがとうございました。

資料に関するお問い合わせは、
九州農政局鹿児島県拠点にお願いします。

連絡先：099（222）5840

E-mail ：kagoshima_sanjikan@maff.go.jp

農林水産省九州農政局鹿児島県拠点のホームページ
https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/index.html

鹿児島県拠点 HP↓